

今後の地方創生の取組について

平成 27 年 4 月 14 日
まち・ひと・しごと創生会議

1. 大きなスケジュール

6月中を目途に「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」を取りまとめる予定。

2. 今後取り組むべき主要課題

(1) 政策の深掘り

観光や金融・産業などの政策分野について、解決すべき課題や政策内容を深掘りし、必要な方策を示す。

例) 観光・農林水産業

金融・産業

働き方改革(ワークライフバランス等)

まちづくり・地域連携(コンパクトシティ、中心市街地、連携中枢都市圏)

中山間地域(小さな拠点(コンパクト・ビレッジ)、集落)

医療・福祉(地域医療体制、東京圏をはじめとした大都市問題等)

(2) 個別施策のフォローアップ

日本版 CCRC やプロフェッショナル人材などの個別施策の進展状況についてフォローアップを行い、今後の具体的な進め方を示す。

例) 日本版CCRC

地方居住の推進

政府機関移転

地方大学等強化

プロフェッショナル人材

子育て支援

(3) 新型交付金の検討

地方主体の取組を更に推し進めるため、新型交付金の検討を行う。

(4) 地方支援、広報普及

「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」の策定を支援する。

国民各層を対象として広報普及活動を推進する。